

LAMP ソフトダウンステー 取扱説明書

SDS-100-TVZ / SDS-C100-TVZ



- このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。不適切な取り付けや操作は、本製品の性能を発揮できないばかりか思わぬ事故につながる危険があります。本書を良くお読みの上、正しく施工いただくようお願いいたします。
- 本製品は、家具などの比較的軽量の扉に使用するダンパー内蔵ステーです。本来の使用目的と異なる使用方法や、使用範囲外の扉に使用されたことが原因による事故につきましては、その責任を一切負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書の製品内容は、部品としての品質範囲です。本製品を使用した最終製品の機能・性能・安全性を保証するものではありません。
- 必ず、最終製品でのご確認をいただくよう、お願いいたします。
- 製品については万全を期しておりますが、万一不良品があった場合、ご購入先へお問い合わせください。
- **保証期間は弊社納品書発行日から1年間**とさせていただきます。良品との交換をもって責任の範囲とさせていただきます。
- 取り付け後はお使いになれる方に本書を渡し、いつでも読めるよう保管してください。

注意 この注意事項を守らないと、思わぬけが、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

- キャビネットおよび扉の設計、本製品の取付位置は必ず指定寸法、水平、垂直度をお守り下さい。1枚の扉に複数個の製品を使用する場合、取付位置に差異があると、いずれかの製品に荷重負担が集中し、製品の寿命や機能に影響する可能性があります。取付時には十分にご注意ください。
- 本製品の側板および扉への取り付けは、垂直度を確実にお守りください。
- 使用範囲外の軽い扉や重い扉での使用、無理な力による開閉はおやめください。
- 本製品の使用温度範囲は5～35℃です。温度変化により扉の開閉速度が変化しますが、故障ではありません。
- 開いた扉面に物を置いたり、扉上面で作業をする場合は、本製品以外に扉を支える支柱、または補強材が必要です。
- 扉を開くとき、開き角度以上に押し下げないでください。また、開くとき扉を手で持って押し下げないでください。
- SDS-100-TVZは、扉閉時のキャッチ機構がありません。閉時に扉を保持する為、キャッチ・ラッチ等が別途必要になります。
- SDS-C100-TVZは、キャッチ機構があり、扉が閉じている状態を保持します。ステーの数や扉サイズなどによって扉を開ける力が違ってきますのでご注意ください。
- 扉高さ150～300mmでの使用を推奨いたします。
- ステーとして製造されていますので、ステー以外の用途には使用しないでください。
- 取り付け後、仮動作を行ってからご利用を開始してください。

取付寸法

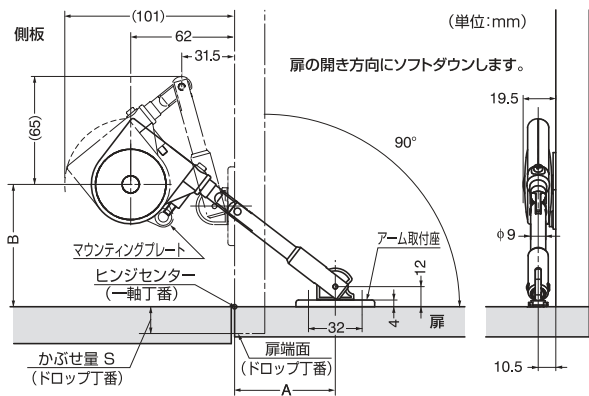
SDS-100-TVZ、SDS-C100-TVZは吊元丁番の種類により、取付寸法(A、B)が異なります。

取付寸法は、一軸丁番を使用の場合は、ヒンジセンターが基準となり、ドロップ丁番を使用の場合、寸法Aは扉端面、寸法Bは地板上面が基準となります。

ドロップ丁番を使用する場合、かぶせ・すき間・左右調節をした後に、右図および右下表の取付寸法に従って取り付けてください。(ドロップ丁番は弊社SDH-001またはSDH-Pをご使用ください)

キャビネット内寸法の高さは、一軸丁番の場合最小140mm、ドロップ丁番の場合最小130mmまで取り付けできます。

指定丁番以外を使用する場合は、弊社営業担当者までお問い合わせください。



扉のかぶせ・すき間・左右調節をした後に、上図および下表の寸法に従って取り付けてください。

	寸法 A	寸法 B
一軸丁番	60	73
ドロップ丁番 (SDH-001)	49 + S	※ 62
ドロップ丁番 (SDH-P)	47 + S	※ 60

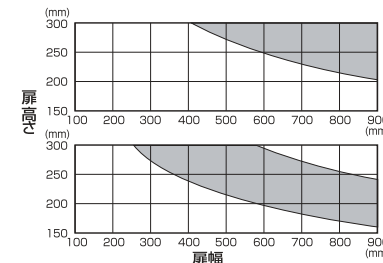
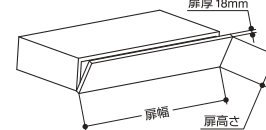
寸法 S はドロップ丁番のかぶせ量です。(SDH-001:14～16、SDH-P:16～19) ※ 地板からの寸法です。



使用扉の大きさ

本製品は使用する扉の大きさを考慮する必要があります。

グラフの■部分は、1個使いの場合の使用可能範囲を表しています。(厚さ18mm 比重:約0.5 (上図) 約0.8 (下図)の木製扉で、重心は扉の中央部とします)



簡易計算式

扉厚、扉比重が異なる場合は、下記の式を満たすように扉を設計してください。

- 1個使いの場合 (扉の最大モーメント)

$$\frac{\text{扉高さ [m]} \times \text{扉重量 [kg]} \times 9.8}{2} = 1.62 \sim 3.68 \text{ [N} \cdot \text{m]} \text{ (約16.5} \sim \text{37.6 [kgf} \cdot \text{cm])}$$

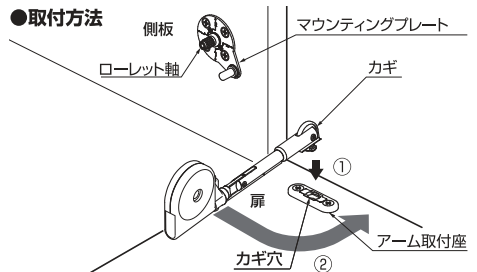
(例) 扉高さ150mm、ステー1個仕様で、扉質量は2.20～5.01[kg]まで対応します。

- 2個使いの場合は、上記モーメントの2倍まで対応できます。

取付方法および調節方法

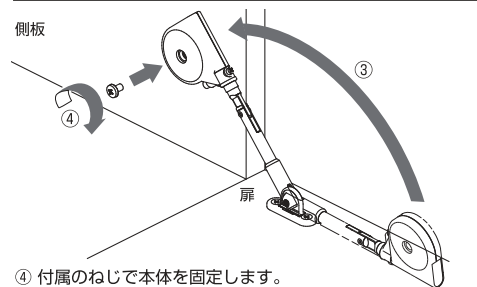
マウンティングプレート、アーム取付座をそれぞれ付属の木ねじ(6個)で所定の位置に取り付けます

取付方法

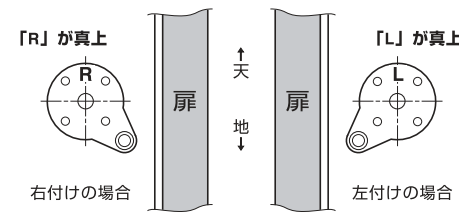


- 本製品を取り付ける際、マウンティングプレート・アーム取付座の浮きを抑えるために、取付ねじの下穴加工処置を推奨いたします。
- 幅が900mm以上の扉については、扉のたわみなどを考慮し、本製品の2個仕様を推奨します。

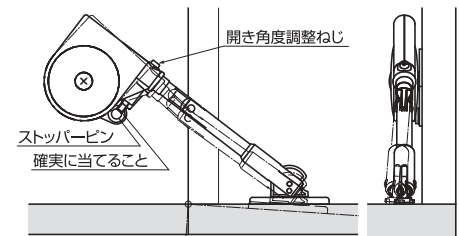
- ① アーム先端の「カギ」をアーム取付座のカギ穴に合わせはめ込みます。この時、本体はアーム取付座に対して90°の方向になっています。
- ② 「カギ」を支点に本体を90°回転させ、マウンティングプレートのローレット軸に本体のローレット穴をはめ込みます。
※ 本体を90°回転させる時は、必ず本体とアームを一緒に持って回転してください。



マウンティングプレートの取付方向



調節方法



扉を最大に開いた時、アームが「く」の字に曲がらないようステーの開き角度調節ねじを座金のストッパーピンに当て、アームが真っ直ぐになるよう調節してください。
ステーを取付後に、扉のかぶせ・すき間・左右調節をすると、上図のようにアームが曲がってしまいます。扉の調節後に取付寸法・取付方法に従って、正確に取り付けてください。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせください。

電話番号 03 (3864) 1122

受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03 (3863) 6875

E-mail: support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384)・ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
#ISO9001:徹底WESTを標く・国内販売 #ISO14001:千葉工場および物流センター(SBC)
http://www.sugatsune.co.jp/ 2017.09.0401-16